

取材先	関門五行歌会		
企画名	「歌会」		
備考			
取材日	2025年7月13日(日)天候[晴れ] [14:00~16:00]	取材地	しものせき市民活動センター

レポート

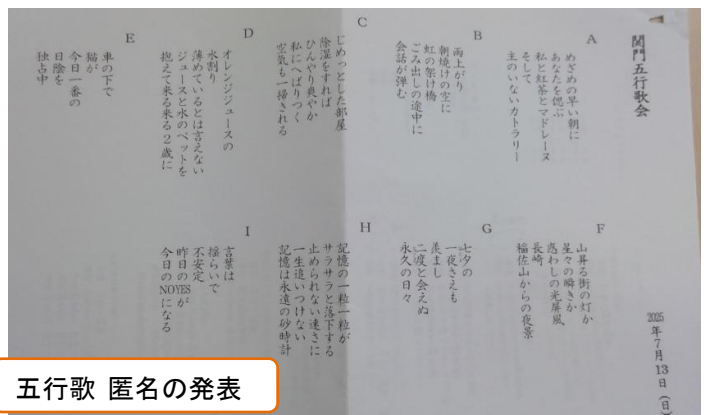
関門五行歌会は五行歌(短詩)の発表や学習を行い、短歌・俳句に続く第三の短詩型である五行歌を下関市民に紹介、下関の文化・教育に寄与することが目的の団体である。目的のために、主に五行歌(短詩)を発表し合い合票する歌会や学習研究、市民に五行歌を広めるための展示、その教育効果についてのデモンストレーションといった様々な活動を行っている。

しものせき市民活動センターでの関門五行歌会の活動は、メンバーが事前に考えた五行歌を匿名で発表し、それぞれの歌に感想やアドバイスを伝え合った後、歌の作者の発表や順位決めをするというもので、和気あいあいとした雰囲気で行われている様子だった。また、歌会の中で今後の市民へ向けた活動についても話し合っており、五行歌の良さを市民に伝えるために展示や初心者向けの五行歌教室、五行歌創作無料体験講座などを下関のあらゆる場所で開催する予定である。

関門五行歌会の活動では、五行歌のはじまりの人物の五行歌集の本を回して読んだり、それぞれが創作した歌に感想やアドバイスを伝え合う場面で、作者が考えるものとは別にあらゆる解釈が考え出されたりといった様子から、五行歌の奥深さや五行歌を好きで楽しんでいる気持ちが伝わってきた。また、五行歌を若い世代の人々に伝えたい、学んだり楽しんだりしてほしいという思いもとても伝わってきたため、若い世代の五行歌好きを増やす活動をしてみたいと思った。



五行歌 学習の様子



五行歌 匿名の発表

状況写真